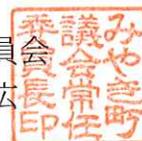


令和7年 3月12日

みやき町議会
議長 平野達矢 様

みやき町議会産業建設常任委員会
委員長 園田邦広



産業建設常任委員会審査報告書

令和7年3月6日の第1回定例会本会議において、当産業建設常任委員会に付託された次の議案について、令和7年3月7日・10日・11日・12日の4日間にわたり審査しましたので、その結果を会議規則第77条の規定に基づき報告します。

付託議案

1. 議案第18号 令和7年度みやき町一般会計予算（分割付託分）について
2. 議案第20号 令和7年度みやき町工業用地取得造成事業特別会計予算について
3. 議案第23号 令和7年度みやき町住宅用地取得造成事業特別会計予算について
4. 議案第25号 令和7年度みやき町下水道事業会計予算について

記

1. 採決の結果

- (1) 議案第18号 令和7年度みやき町一般会計予算（分割付託分）については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。
- (2) 議案第20号 令和7年度みやき町工業用地取得造成事業特別会計予算については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。
- (3) 議案第23号 令和7年度みやき町住宅用地取得造成事業特別会計予算については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。

- (4) 議案第25号 令和7年度みやき町下水道事業会計予算については、全員賛成にて本案を原案のとおり可決すべきものと決定しました。

2. 審査の結果及び所見

- (1) 議案第18号 令和7年度みやき町一般会計予算（分割付託分）について

「歳入」

- ① (款) 14 使用料及び手数料 (項) 1 使用料 (目) 5 土木費使用料
(節) 1 住宅使用料

ティアラみね苺館や戸建て住宅などの定住促進住宅の使用料は、入居率96%の予算計上となっているが、一部の住宅では、70、80%台の入居率が続いているところもある。

入居率が損益分岐点を下回っている状態が続くのであれば、今後の大規模改修工事や維持管理等のことも考えなければならないので、子育て支援などの定住促進施策との連携を図りながら、高水準の入居率が維持できるように、さらなる努力をされたし。

「歳出」

- ① (款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 6 企画費

持丸古民家の横の農園においては、特に利用されることなく、今に至っているため、有機農業推進協議会などの関係機関との連携を行いながら、本農園の有効活用を図っていくべし。

- ② (款) 6 農林水産業費 (項) 1 農業費 (目) 8 有機農業地域づくり推進事業費
(節) 18 有機農業推進協議会負担金

有機農業推進協議会については、令和6年度に協議会を立ち上げ、研修会や講演会等が実施され、令和7年4月にオーガニックビレッジ宣言を行う予定となっているが、令和6年度予算計上10,000千円に対し、実績見込みが約3,500千円となっており、現在でも、新たな生産者や土地の確保等もなく、事業の進捗が遅れが見てとれる。

令和7年度当初予算は、8,000千円となっているが、本協議会と十分な協議のもと、有機農業の知見を有する専門家の招へいを行うなど、実効性の高い事業となることを望むとともに、本事業を通じた農業振興のまちづくりに期待する。

- ③ (款) 8 土木費 (項) 2 道路橋りょう費 (目) 2 道路橋りょう新設改良費
(節) 14 工事請負費

石井橋架替工事においては、令和7年度に解体工事と下部工事が予算計上され

ており、令和9年度の完成予定となっている。

国庫補助金や出水期等の諸事情があると思われるが、地区住民の生活に直結している橋であることから、工事の進捗に遅れがないように望む。

(2) 議案第20号 令和7年度みやき町工業用地取得造成事業特別会計予算について

「歳出」

- ① (款) 1 工業用地取得造成分譲費 (項) 1 工業用地取得造成分譲費
(目) 1 工業用地取得造成分譲費 (節) 12 委託料

香田工業団地法面除草業務委託料については、前年度当初予算における審査報告書において、当委員会より意見を述べている。

毎年、同様の予算が計上されているので、本法面においては、土地の造成・整地を行い、利活用できるようにし、売却をすべし。

(3) 議案第23号 令和7年度みやき町住宅用地取得造成事業特別会計予算について

特に所見なし

(4) 議案第25号 令和7年度みやき町下水道事業会計予算について

「歳出」

- ① (款) 4 資本的支出 (項) 1 建設改良費 (目) 1 管路建設改良費
(節) 27 工事請負費

汚水幹線・管渠工事においては、これまでも計画に基づき実施されてきたものと思われるが、今後の整備区域における地形の特性等を考慮するとともに、国庫補助金の状況などを注視しながら、全体計画に沿って実施していくべし。

また、町全体のインフラ整備であることから、遅滞なく工事が進捗することを望む。